

# 女性の活躍推進事業【高知県】

## 地域の実情と課題

・全国に先行して人口が自然減に転じている本県では、女性の活躍の場の拡大を進めることは、社会の活力を維持するうえで極めて重要。

・女性の有業率、管理的職業従事者に占める女性の割合は、ともに全国上位だが、女性にとって働きやすい環境とは言えない状況。

- ◆女性の有業率〔73.6%/全国7位〕 ※H29就業構造基本調査
- ◆管理的職業従事者の女性割合〔18.8%/全国3位〕 ※R2全国女性の参画マップ
- ◆女性の働きやすさ(働きやすいと思わない45.0%) ※H30県民世論調査

・仕事と家庭の両立に関する職場の理解や、出産や育児で退職した女性への再就職支援を求める声が多くある。

## 事業の特徴

- ・経済団体とのタイアップなど、参加者をより確保できる方法で実施。
- ・県内企業における女性登用の実態を把握するため調査を実施。

## 事業の効果

・経済団体とタイアップしてセミナーの実施を行い、県内企業の管理職者層に啓発することができた。

・また、オンラインを活用したセミナーを開催することによって、新型コロナウイルスの影響により生活様式や働き方が変化に対応した内容で実施することができた。

## 目的・目標

・家庭・地域・職場など社会全体で子育てしながら働く女性を支援する仕組みを整え、女性の活躍を県民運動へとつなげる。

・経済団体とのタイアップによるセミナーを開催し、県内における女性の登用等を促進する。

## 連携団体

【経済団体】

・高知県女性の活躍促進連絡会

- 〔高知商工会議所、経営者協会、商工会連合会、  
中小企業団体中央会、高知県法人会、土佐経済同友会〕

## 今後の課題

・女性の登用を促進するためには、特に経営者層への意識啓発が必要。令和3年度に実施した調査を基に、企業が抱えている女性登用を進めるうえでの課題の洗い出しが必要。

# 事業の概要

## ①男女がともに働きやすい職場づくりセミナー

実施日：令和4年1月27日（木） 13:30～16:30 【オンラインにて実施】

連携先：高知商工会議所

対象者：管理職・人事担当者

テーマ：働きがいて何ですか？コロナ収束後の働き方を考えるセミナー

講師：株式会社オフィスkojo 代表取締役社長 小笠原豊道氏

高知県女性登用等促進事業【管理職・人事担当者向けセミナー】

・働き方の見直し  
・自己成長  
・タイムリーな実践  
・他者の評価  
・心理的安全性  
・個人の尊重と組織社会の発展  
・信頼関係の高まり  
・ワークライフバランス

SDGsにも繋がります  
**働きがいて何ですか？**  
報酬

**コロナ収束後の働き方を考えるセミナー**  
参加費無料

働きがいの会社は社員だけでなくクライアント企業まで広がります。そのための働きがいを構築する。世間的に認知度の高い「働きがいの会社」を目指す。働きがいの会社は社員だけでなくクライアント企業まで広がります。そのための働きがいを構築する。世間的に認知度の高い「働きがいの会社」を目指す。

日時 令和4年1月27日（木）  
13:30～16:30

講師 小笠原豊道氏

場所 高知商工会議所 3階 寿の間

対象者 社内外問わず参加したいとしている 経営者・管理職

定員 20社（1社あたり3名まで）

講師内容  
・ディスカッション  
・ケーススタディ（働き方改革と経営者視点）  
・まとめ

主催 高知商工会議所  
（高知県女性登用等促進事業）

お問い合わせ  
高知商工会議所経営支援2課 郡発・古津 TEL 098-875-1196 FAX 098-873-0572

参加者：6名

参加者の声

〈今回の研修で役立てられそうなこと〉

- ・問題があっても、上司や経営者が本質に気づいていないところが、働きがいに繋がっていない
- ・「肯定ファースト」を心がけ、他の人も含めて、社員のやる気、モチベーションを上げ、成長してもらう。
- ・「肯定ファースト」をより意識すること。現場を巻き込み自分事として皆が取り組んでいけるように。

## ②高知県女性登用等実態調査

対象：高知商工会議所会員企業（約3,300社）

調査方法：オンライン調査

回答率：約24%